

国道33号道路整備検討会の結果について

国道33号道路整備検討会の結果（3月5日）、国道33号沿線（いの町～仁淀川町）における地域の現状や課題、今後の整備方針に関する検討の方向性については、別紙のとおりとなりました。

『国道33号道路整備検討会』

国道33号（いの町～仁淀川町）の今後の道路整備に関する検討の方向性について高知県及び沿線自治体の首長と連携して検討するために実施した会議。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、持ち回りにて開催。

国道33号 道路整備検討会

1. 日 時：令和2年2月27日（木）～3月5日（木） 持ち回り開催

2. 出席者：

いの町長	池田 牧子
仁淀川町長	大石 弘秋
佐川町長	堀見 和道
越知町長	小田 保行
日高村長	戸梶 眞幸
高知県土木部長	村田 重雄
四国地方整備局	
土佐国道事務所長	平岩 洋三

3. 議 事：

- (1) 地域の現状と課題について
- (2) 道路整備の必要性
- (3) 未事業化区間の整備方針（案）

4. 議事概要：

（事務局より説明）

○いの～越知間は、路面冠水、混雑区間、道路線形、トンネル断面狭小等の多様な地域課題を抱えており、その解決に向け、概略ルートや構造の検討を進める。

特に地域生活、産業等の支援の観点から路面冠水、混雑区間、トンネル断面狭小箇所に配慮し検討を進める。

○越知～仁淀川間は、事前通行規制が主要な課題であり、規制区間解消の観点で検討を進める。

（意見交換）

○地域の現状や課題、今後の整備方針について了解。

○沿線町村、高知県としても、整備方針の実現に向け協力して参りたい。

以上

未事業区間の整備方針



- いの～越知間（検討区間A）は、路面冠水、混雑区間、道路線形、トンネル断面狭小箇所等の多様な地域課題を抱えており、その解決に向け、概略のルートや構造の検討を進める。 ※特に地域生活、産業等の支援の観点から路面冠水、混雑区間、トンネル断面狭小箇所に配慮。
- 越知～仁淀川間（検討区間B）は、事前通行規制が主要な課題であり規制区間解消の観点で検討を進める。

